

第六次白石市総合計画・地域づくり計画【越河地区計画(令和6年度～令和10年度)】

テーマ:「こすごう」という名の大家族、世代を超えてつながりあうまち、越河!

基本方針	具体的な取り組みの方向性	事業実施年度					備考
		R6	R7	R8	R9	R10	
1. 世代を超えて対話する機会を積極的に設け、お互いに意見を尊重しながら、地域の担い手を育てていきます。	① 地区の伝統文化やものづくり等を伝える世代間交流の機会を増やしていく。						
	② 地区の歴史等を紐解きながら世代間のつながりの機会を増やしつつ生涯学習を充実させる。						重要施策
	③ 花いっぱい運動を展開し、若い世代に積極的に声をかけお互いの考えや意見を尊重した機会を整えていく。						重要施策
2. 公民館事業の充実や小学校等の活動への参加・協力などを通じて、世代を超えて交流しあえる地域にしていきます。	① 公民館運営の仕組みを更新し公民館事業の充実を図っていく。						
	② 各団体との連携を図ることにより公民館事業をより充実させ健康増進を図っていく。						
	③ 学校との連携を深め、住民による諸活動を通じて交流を盛んにしていく。						
	④ 子育て世代の交流を支援し、明日の越河の担い手を育てていく。						重要施策
3. 人と人のつながりを強め、高齢になってもいきいきと安心して生活できる環境を整えていきます。	① 地区住民が「心配り」「心配り」の視点で日頃から高齢者等を手助けしていく。						
	② 越河に暮らし続けられるよう、通院や買い物など交通弱者の自宅からの移動手段を確保し整備していく。						重要施策
	③ 耕作放棄地を活用した花畑や小公園等を整備し環境美化を推進する。						
	④ 空き家の活用方法を検討し居場所づくりを具現化していく。						